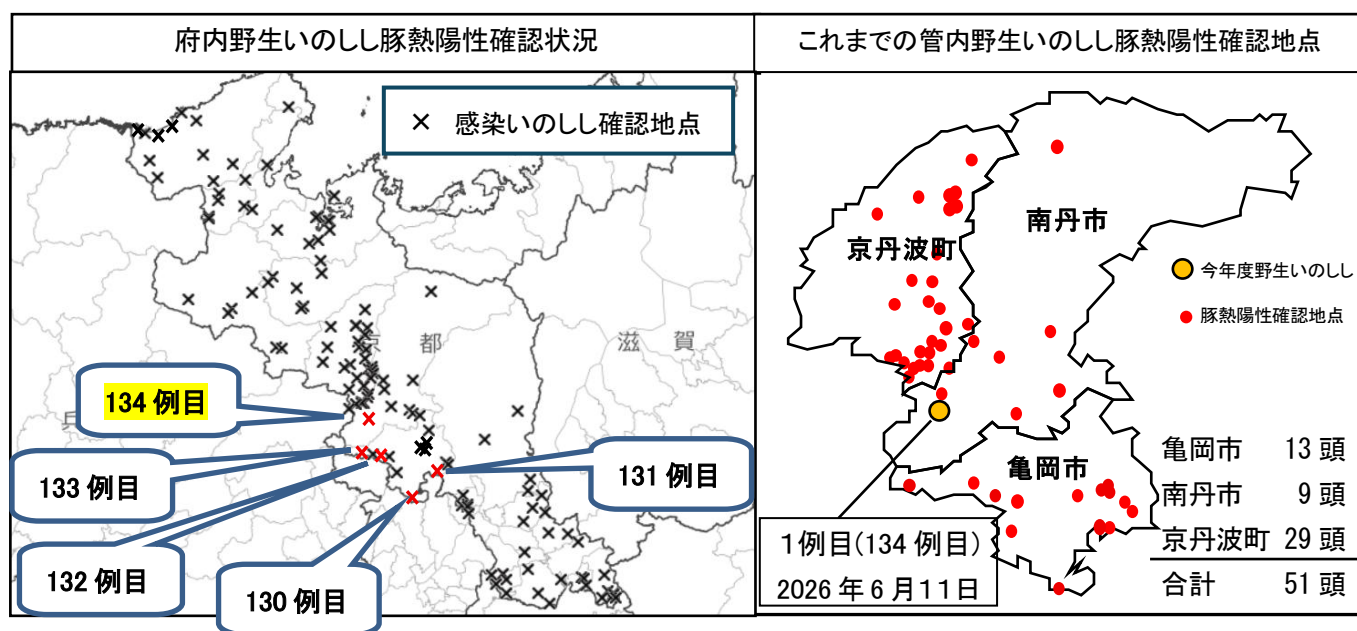


南丹市で豚熱(CSF)に感染した野生いのししが確認されました

- ◆ 今年度初めて南丹市で、野生いのししの豚熱陽性が確認されました。
(R8.6.4捕獲、R8.6.11検査実施、府内134例目)
- ◆ 南丹管内では野生いのししの豚熱陽性が継続的に確認されており、ウイルスによる感染が広がっています。
(昨年度府内野生いのしし陽性11例(亀岡市7例、京丹後市4例))
- ◆ 農場近隣においてもウイルスに感染した野生いのししが存在しますので、危機感を持った対策が必要です。

特に農場への病原体侵入防止対策を徹底してください！！



- ◆ ワクチンを接種しても、全ての豚が免疫を獲得するわけではありません。
- ◆ 特に子豚では、母豚から移行する免疫量の影響を受けるため、ワクチンの効果が安定せず、免疫を持たない時期が必ず存在します。
- ◆ ワクチン接種に安心せず、飼養衛生管理の徹底をお願いします。

京都府南丹家畜保健衛生所 南丹市八木町木原北東庄18
TEL:0771-42-3308(休日・夜間は転送されます) FAX:0771-42-5117